

CHOHO



Vol.3

長崎大学広報誌【長報:チヨ-ホ-】

2003年4月(年4回発行)

Spring



特集 学内探訪

武藤文庫

【長報:CHOHO】について

広報誌「CHOHO」の名前は、長崎大学工学部社会開発工学科4年伊藤英孝君のアイデアで、「長崎大学広報」の最初と最後の文字をとった「長報」を、広報委員会広報誌企画・編集専門委員会でローマ字表記としたものです。

【表紙】について

「干潟」 高木 美香
大学院教育学研究科(絵画領域)

乾燥した干潟で棲み場所を追い出されたムツゴロウが、干潟とともに植物へと変わっていく様子を表した作品です。生活排水を浄化し、人々に海苔・魚・貝などさまざまな海の恵みを与えてくれる干潟の再生への願いも込められています。

「自然と人が共存できる社会が失われつつある今、作品発表を通して地域の人々と環境問題について対話を深めていきたい」という作者は、そうすることで、美術が社会に対してより貢献できるのではないかと考えています。





めざせ、国際派アーティスト!

長崎大学教育学部に音楽教育、美術教育のコースがあることを知っていますか。

一月三十一日、長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館(国指定重要文化財)での李 知暎さんのピアノリサイタルに行きました。彼女は韓国・慶北大学校芸術大学院生ですが、一年間、堀内伊吹教授のもとで勉強し、三月に帰国しました。その記念リサイタルだったので、演奏よし、建物よしで、私は大満足でした。

この四月から大学院美術教育専修の藤崎宏治君(指導・井川惺亮教授)が韓国・昌原大学校へ一年留学します。彼は美術の勉強はもちろんですが、韓国のこともたくさん学び、多くの友人を作って帰ってくることでしょ。

平成十一年大学院教育学研究科教科教育専攻美術教育専修を修了した藤原健太郎君(指導・佐藤敬助教授)は昨春秋、第三十四回日展で彫刻「At the Border Line」交錯する自己」が特選に輝きました。二十歳代での特選受賞は過去にも数えるほどしかないことです。

これらのことは長崎大学の音楽教育、美術教育の国際性とレベルの高さを物語って余すところがありません。

学生が弾いているピアノの曲が聞こえ、作品制作に励む学生の姿が見える長崎大学構内を散歩することが私は好きです。

将来、音楽や美術の仕事をしたいと考えている高校生の皆さん、長崎大学で勉強しませんか。

HIROSHI SAITO

CONTENTS

- P01 【特集・学内探訪】武藤文庫
- P06 【研究と出会う】中島 憲一郎 教授
- P08 【We Love Circle】長崎大学学生情報局NSI
- P09 【人クローズアップ】大井 久美子 教授
- P12 【いいたか放題】濱名 鮎子さん
- P13 【健康生活】高脂血症
- P14 【教育のひろば】FD 【留学生のお国自慢】ラオス
- P16 【幕末・明治期日本古写真コレクション 明治ジャパネスク】長崎ホテル
- P17 【インフォメーション】平成15年度長崎大学公開講座のご案内 【編集後記】

書物と長崎をこよなく愛した
名物教授、武藤 長蔵。
彼が生涯をかけて収集した
蔵書に秘められた思いとは…。



CHOHO
01

武藤文庫

文 柴多一雄 (経済学部教授担当科目、日本経済史)
附属図書館経済学部分館長

武藤文庫は、長崎大学経済学部の前身・長崎高等商業学校の教授を長年勤めた武藤長蔵博士が収集された蔵書です。

武藤博士が亡くなられたあと、長崎高等商業学校の同窓会・けいりんかい 瓊林会がご遺族から譲り受け、昭和21(1946)年の創立40周年記念式典に際して、長崎経済専門学校(長崎高等商業学校の後身、経済学部の前身)に寄贈されました。



柴多教授と武藤博士のレリーフ。
後ろの建物が武藤文庫がある附属図書館経済学部分館。

高等商業教育に尽力した 武藤博士

武藤博士は明治十四（一八八一）年六月に愛知県津島市で生まれました。名古屋商業学校から東京高等商業学校現一橋大学）に入学し、明治三十八年七月に卒業したのち、上海にあった東亜同文書院を経て、明治四十年一月、その二年前に設立されたばかりの長崎高等商業学校の教授に就任しました。そして昭和十一（一九三六）年十月に退官した後も昭和十七年六月に六十一歳で亡くなるまで、名譽教授として教壇に立ち一貫して高等商業教育に力を尽されました。

経済学部の前身「長崎高等商業高校」の碑。
武藤博士はここで30有余年にわたり学生たちの教育指導と自らの研究に専念した。



脱線講義が学生たちに 教えた大切なこと

学校では経済学史、鉄道論、銀行論、植民政策、交通論などの講義を担当しましたが、講義のときはいつも数十冊の洋書を風呂敷に包んで教室に持ち込み、終業の鐘が鳴っても時間が過ぎたのを惜しむように話を続けたといえます。博士の脱線講義は有名で、学生たちはときに文学や芸術にまで及ぶその講義から世界や地元長崎のことを学び、さらには人生について知りました。博士の時流に流されないヒューマンズは学生の心を深く打ち、大きな感銘を与えました。そして昭和五十年の創立七十周年の記念式典には同窓会員の手によって経済学部の図書館前に武藤博士の顕彰レリーフが建立されました。

古賀十一郎らと共に 「長崎学」の三羽鳥と 称される

博士の専門は鉄道交通、経済学史、日本と海外との交通史で、退官後の昭和十四年に『日英交通史之研究』に対し、慶應義塾大学から経済学博士の学位を受

けています。博士は経済学者でしたが、その興味は経済学を大きく超え、歴史学、人文諸学全領域に及んでいました。これらの研究はいずれも文献史的研究で、関係史料文献はすべて集めるといって書誌学的研究を根幹として進められました。

また、武藤博士の研究には、シーボルト、ケネルツンベルグをはじめ長崎に関係する研究が多くあり、『長崎ぶらぶら節』で有名になつた郷土史家の古賀十一郎、初

代県立図書館長であつた永山時英と共に「長崎学」の三羽鳥と称されました。

国境を越えて

多彩な交流を持つ社交家

武藤博士は国内外に広く交流を持つ国際的社交家でした。明治四十四（一九一一年）九月から三年半にわたつて、アメリカ・イギリス・ドイツに留学し、経済学、



右から永見徳太郎、武藤長蔵、芥川龍之介、菊池寛。

商業学などを学びましたが大正十二（一九二四）年にはオランダ国王から、同十五年にはオウエーテン国王から、昭和十二（一九二七）年にはドイツ政府から勲章を授けられています。

国内では経済学者で慶應義塾塾長をつとめた小泉信三とは、ドイツ留学中にベルリン大学で会って以来、数十年にわたる交流がありました。小泉は博士が亡くなったときは、篤学者歌学者武藤長蔵博士と題する追悼文を『三田文学』に寄せています。

芥川龍之介が菊池寛とともに初めて長崎を訪れたときには、博士は長崎を案内してまわり、芥川が東京に帰ったあとは多くの本を送って日記に「長崎の武藤長蔵、盛んに本を送って人を悩ます」と書かれています。

歌人・斎藤茂吉とも親交を深めて

なかでも、斎藤茂吉との交流はとくに親密なものでありました。斎藤茂吉は、大正六（一九一七）年十二月、三十五歳のときに長崎医学専門学校教授として長崎に赴任しました。茂吉は博士より一歳年下で年齢も近く、二人とも書物に強

い関心を持っていたこともあって、茂吉が留学のため長崎を離れるまでの三年半、二人は親しく行き来しました。留学から帰った茂吉は東京へ戻り、病院経営のかわらぬ歌人としての名声をさらに高めていきましたが、博士との交流はその後も続き、博士が亡くなったときには「かなしみて 君を偲べば 長崎の 海の潮の 鳴りて聞こゆる」という挽歌を捧げています。



武藤博士がたいへん親しかったといふ斎藤茂吉の居宅跡（長崎市上町付近）。

《変わり者》らしい「コトク」な逸話の数々

一方、武藤博士は大変な変わり者としても有名でした。たとえば、長崎で博士と会った研究者が、長崎を離れるときに「いま一度会いたいがらと再三電話をもらったのですが、どうしても都合がつかずに駅

に向かったところ、博士は駅まで厚い洋書を何冊も持って来て、発車直前まで話していたといえます。

また、ある宴会でいつものように洋書を宴席においていた博士が、ほんやり待っていた芸者に「君、退屈ならこの本を読みなさい」といきなりドイツ語の本を取り出したりしました。

さらにはある日、調査旅行に行った土地の小学校に招かれて、講堂で全校生徒に話をする事になりましたが話し始めたのがアダム・スミスの『国富論』の初版本の考証の話で、生徒たちが退屈して居眠りをしたり、つかみ合いが始まったりしても、かまうことなく二時間話し続けた

といえます。

ところで、長崎は幕末や対外交渉関係資料の宝庫でした。博士はこれらの資料が散逸し、消滅することを恐れ、古書店などで発見したときは支払いのことなど考えず、握って離しませんでした。このため店の主人は支払いがいつされるかわからないので、博士の顔を見ると良いものは見えないと「さうじまい」込んだといえます。このような話が数え切れないほど残っています。そのため、博士は変人とか奇人と言われたのですが、これらのエピソードはすべて本にまつわるもので、博士の学問に対する情熱と書物に対する深い愛情とから来るものでした。

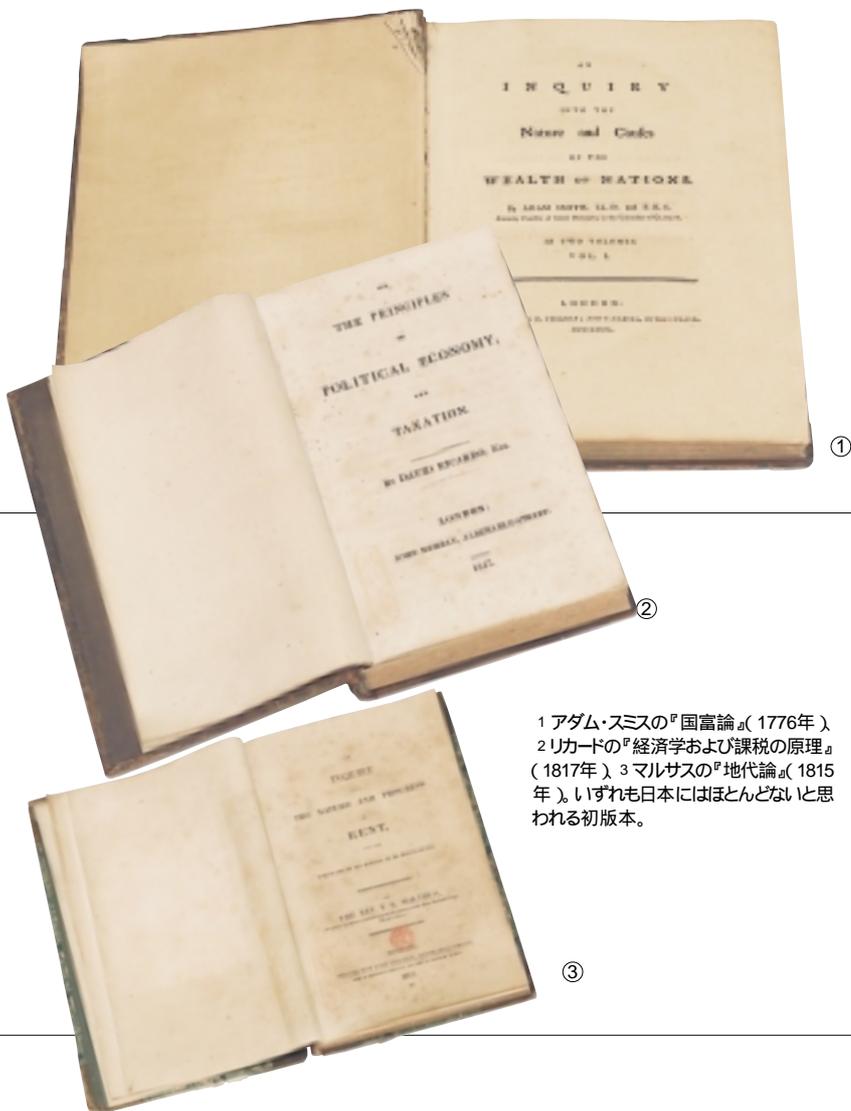
両手に書物を抱えて歩く武藤博士。もっとも彼らしい姿かもしれない。



幅広いジャンルの 名著が揃った蔵書類

博士が残した和洋図書や雑誌、小冊子類は約一万冊、それに各種の資料が約二百点ほどあります。その内容は、経済学関係の古典的書物や対外交渉関係の書物を中心に広範囲な学問分野にわたっています。

経済学関係の書物としては、例の『ア



1 アダム・スミスの『国富論』(1776年)、
2 リカードの『経済学および課税の原理』
(1817年)、3 マルサスの『地代論』(1815
年)。いずれも日本にはほとんどないと思
われる初版本。

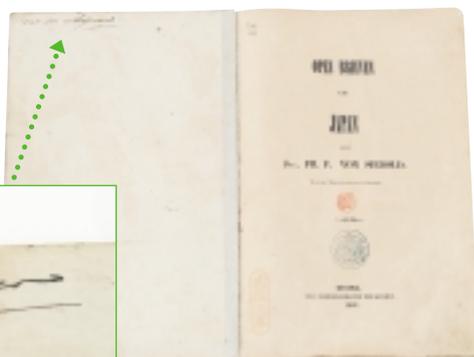
ム・スミスの『国富論』(一七七六年初版本)

やマルサスの『地代論』(一八一五年初版
本)、リカードの『経済学および課税の原
理』(一八一七年初版本)など多くの洋
書があります。

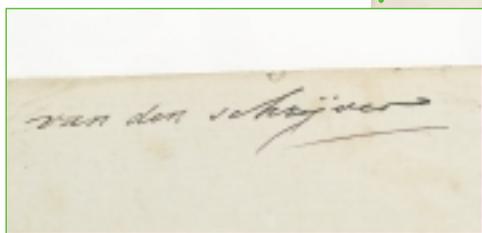
対外交渉や長崎に関係するものとして
は、二六二五年にローマで刊行されたロドリ
グスの『日本通信 一六〇九—一六一〇』
などがあります。ロドリグスはイエズス会
の宣教師で、この本は日本での布教と『ロ

ジオ(神学校)の状況を本国に報告した
ものです。

また一八六一年に出島の印刷所で印刷
されたシーボルトの『日本よりの公開状』
は、シーボルトが日本の貨幣、海軍伝習校
、田門外の変などについて本国の友人に書
き送ったもので、武蔵文庫所蔵のこの本は
表紙裏にシーボルトの自筆の署名がある
大変珍しいものです。



シーボルトが本国の友人宛に当時の日本
の状況について書いて送った書簡、『日本
よりの公開状』。出島で印刷され、しか
かも自筆署名入りの貴重なもの。



出島の時代の貴重な 絵画や陶器も収集

武蔵文庫には図書だけでなく、絵画な
どの資料も多く含まれています。絵画に
は、シーボルトが開いた鳴滝塾の様子を描
いた『鳴滝塾舎之図』やシーボルトのお抱
え絵師といわれた川原慶賀が描いた『長
崎出島之図』、それに松井慶仲が描いた
絵にオランダ通詞・吉雄権之介がオランダ
語の賛を入れた『オランダ人夫妻相愛之
図』などがあります。

また、中国の清の時代に広東にあつた
欧米商館を描いたガラス絵、ガラスの裏面
に絵を描き、その上にわら紙を貼って表
面から見るようにしたもの(の、広東十三
行図)やオランダ東インド会社の略章が
入った『OCCマーク入染付平鉢』なども
あります。

意外な蔵書から 垣間見える 研究への熱意

このほか武蔵文庫には一見すると武
蔵博士の学問とは直接関係ないように
見える図書も含まれています。たとえば
『The diseases of the ear』(耳の病状)など



「鳴滝塾舎之図」成瀬石痴 画
シーボルトの鳴滝塾の美景を伝える絵はこれしか残されていないという。



「オランダ人夫妻相愛之図」松井慶仲 画
絵にオランダ語の賛を入れたのはオランダ通詞・吉雄権之介。



「長崎出島之図」川原慶賀 画
シーボルトのお抱え絵師だった慶賀の代表的な絵のひとつ。

う本は純粹の医学書ですがこの本の著者である『セプト・トインベント』は博士が心から尊敬し、しばしばその評伝を書いた歴史家アーノルド・トインベントの父親であるためにこの本を入手したのだということです。

また、『古朽木』という安永九(一七八〇)年に刊行された江戸時代の黄表紙大人向けの絵入り小説があります。これはこの本に出てくる『銀行』という一語を確かめるために購入されたもので、この博士は『銀行』という語の由来を必死で調べていました。「余はこの稿を草するにあたり身西(せいせい)の僻地(せきち)において参考書の貧弱なるを悲しむの情に堪えず」とはその成果を発表した論文にみえる文ですが、資料の乏しい長崎で研究を続けなければならないという悲痛な叫びが聞かれます。

博士があらゆる犠牲を払い、学校の研究室や自宅に置く場所がなくなるほどの内外の図書や資料を所蔵することになったのはこのような恵まれた条件のなかで研究を続けていくにはどうしても自分が必要資料を手に入れなければならないという強い思いがあった

からでした。

武藤博士の学問と一体化する武藤文庫

博士はいつも学者の業績を評価するときはその人が発表した著書や論文だけでなく、その人が収集した文書資料もあわせて評価しなければならぬと語っていたといえます。武藤文庫はその一点一点の図書や資料が貴重であるのはもちろんですがそれ以上に文庫全体として武藤博士の学問と一体化したものと見てこそ、その価値がよくわかるのです。

武藤文庫には武藤博士が愛した長崎高商とい、長崎という町そして書物への愛情がいっぱい詰まっているのです。



所在地 長崎大学附属図書館
経済学部分館片淵キャンパス

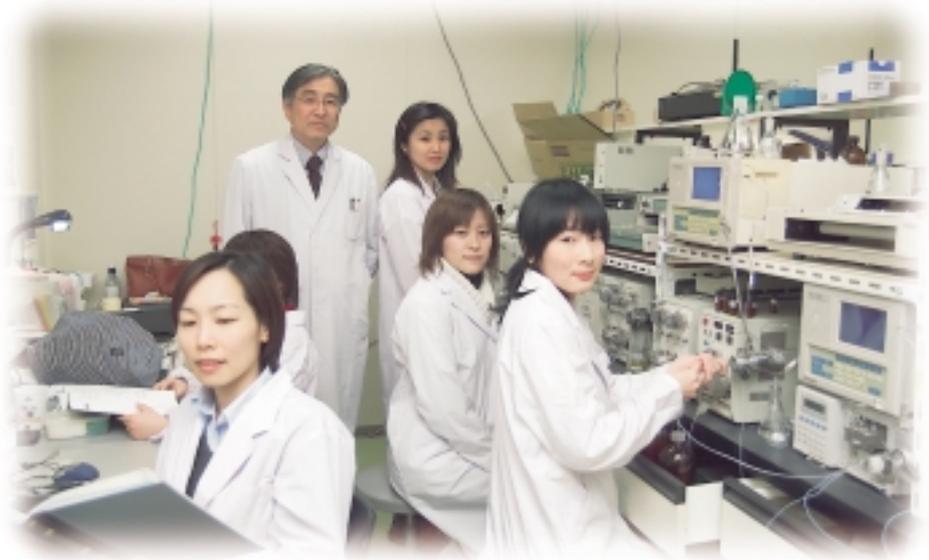
長崎大学の多彩な研究を紹介

研究と出会う



毛髪に潜む薬を追跡

～ 医薬品の適正使用をめざして～



校舎改修工事のため、ちょっと窮屈な仮住まいで研究中のスタッフ。
現在は、広くきれいになった新研究室にて、データ解析を続行中。

中島 憲一郎 教授

Professor
DATA

・長崎大学大学院医歯薬学総合研究科
生命薬科学専攻 臨床薬学講座
薬学部長

1947年長崎県生まれ
長崎大学薬学部卒業
長崎大学大学院薬学研究科修士課程修了
1973年長崎大学薬学部助手
1983年 " 薬学部助教授
1996年 " 薬学部教授
2001年 " 薬学部長就任
専門分野:臨床分析化学、医療情報解析学
主な著書:最新機器分析学、衛生薬学
趣味:釣り、絵画



トは不幸にして病に罹ると薬で治療
します。薬によって病気が治るのは薬
の主作用ですが、体にとって不都合な作用
(副作用)も必ず伴います。薬学の使命の
一つはこの主作用をできるだけ引き出し、
副作用をできるだけ少なくする手段を

導き出すことにあります。すなわち医薬
品の適正使用です。一方違法に使用さ
れる薬もあります。乱用薬物と呼ばれ
る麻薬、覚せい剤などです。悲しいこと
ですが、病気を治すための薬が乱用によつて
体を破壊するのです。医薬品の適正使用

を図り、乱用を予知・予防するには体の
中で薬がどうなっているかを詳しく知る
必要がありますが、その情報を正確に取
り出すには、非常に感度の良いしかも簡
便な計測法が不可欠です。
私ども医療情報解析学研究室では医

薬品の適正使用をテーマとして生体試
料に紛れ込んだ極微量の薬に関する情
報を取り出し、解析していきます。今回は
毛髪に潜む薬を追跡する研究を紹介し
ます。

毛髪が明かす 白い粉の秘密

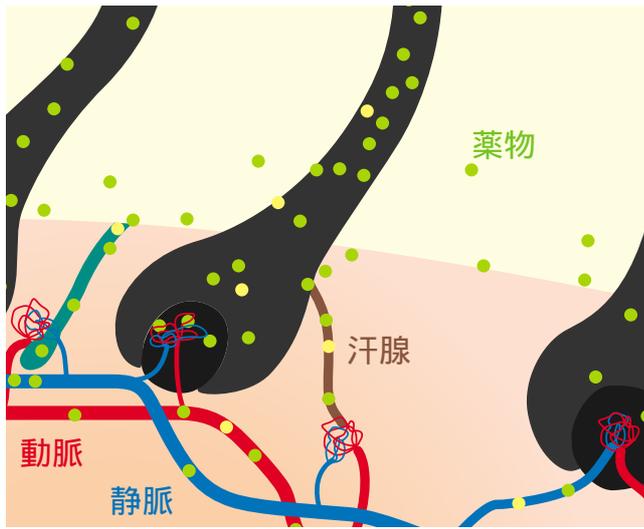
覚せい剤の乱用は社会的に非常に大きな問題です。

最近、特に乱用の低年齢化が心配されています。私どもは微量の化合物を効率よく分離・検出する高速液体クロマトグラフィー・蛍光検出法を用いて超高感度な分析法を開発しています。例えば覚せい剤のメタ

ンエタミジやマンフェタミンは注入量でフェムトモル(10^{-15} mol)以下の量であっても検出が可能です。これは、十億人の中の一人を見つげるよりも更に少ない人を見つげるようなものです。覚せい剤を乱用してい

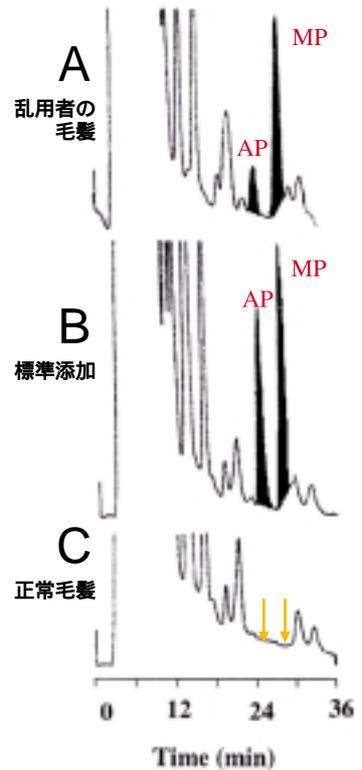
《図1》毛根から毛髪への薬物の移行

血液中の薬物は毛根から毛髪に取り込まれ、毛髪の成長にあわせて移動していく。



とここで覚せい剤の摂取履歴が毛髪で分かることは意外と知られていません。毛髪は平均して一ヶ月に1~1.5cm伸びますが、もし、毛髪中の薬物を1~1.5cm毎に測定できればその人の摂取履歴を知ることが可能になります。《図1》には毛髪に取り込まれる薬物の様子を模式的に示しています。血液中の薬物は毛

るかどつかは、一般に尿を試料に用いて検査しますが予備的な検査には簡便な検出キットも用意されています。血液も貴重な試料ですがこれは入手が困難です。一方、覚せい剤は摂取後数日すると大半が尿や汗により体から排泄されてしまいます。したがって、覚せい剤の使用を知るには、摂取後数日以内の試料を測定する必要があります。



《図2》クロマトグラム

MP/メタンフェタミン AP/アンフェタミン
高速液体クロマトグラフィーを利用した超高感度な方法により毛髪一本に含まれる微量の覚せい剤も検出できるようになった。

根から毛髪に取り込まれ、毛髪の成長にあわせて移動していきます。私どもは先の高速度液体クロマトグラフィーを利用する超高感度な方法により毛髪一本に含まれる微量の覚せい剤も検出できるようになりました。クロマトグラムの一例を《図2》に示しました。加えて、覚せい剤摂取被疑者の一本の毛髪を1cm毎に切断し、それぞれの分画を分析して、その人が何ヶ月にもわたって覚せい剤を乱用していたことを検証することができました。

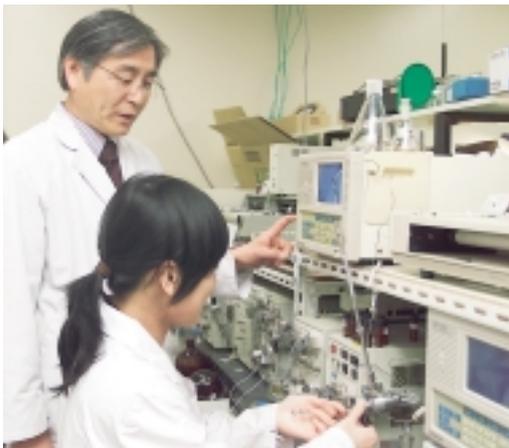
毛髪は色々な薬の履歴を語る

また、最近話題となったやせ薬と称する健康食品の中に未承認薬のエンフルミンやN-エトロロフェンフルミンが違法に混入されていたことを確認しましたが、それらの摂取で肝機能を悪化させた人の毛髪中のエンフルミン

ンを分析して、その摂取期間を明らかにすることができました。

「このように毛髪は薬の履歴についての多くの情報を語ってくれる貴重な試料です。もちろんスキャンホドの人には残念ながら適用できませんし、脱色した毛髪では含量が少なくなることもあります。然しながら、血液や尿などの試料の分析を補うものとして、毛髪はその役割を十分に果たすことができます。

これから色々な薬物の毛髪分析にチャレンジしていきたいと思えます。



分析機材:高速液体クロマトグラフィー
微量の化合物を検出する高速液体クロマトグラフィー・蛍光検出法。これを用いて超高感度な分析法を開発している。



学生時代を謳歌するなら
やっぱりサークルでしょ。

We Love circle

長崎大学 学生情報局 NSI

Nagasaki-univ.Students Info-station



ラジオ番組『情報ちよーだい!!』の収録風景。
月曜、水曜の正午から(隔週)放送中!

長崎大学のお昼時、文教キャンパスの学生会館と生協店舗で時々流れているラジオ番組「情報ちよーだい!!」。今、話題の音楽から一人暮らし向けの料理の作り方、学内外の催し等、学生生活に役立つ情報が満載。この番組を企画・制作しているのが「長崎大学学生情報局」。まさに長大生による長大生のための情報発信地なのです。

サークル誕生のきっかけは、
「夢大賞」受賞

代表者の木村早希さん(教育学部四年)にお話を伺いました。「平成十一年度に長崎大学が学生に向けてキャンパスライヴを充実させるための『夢』を募集した際、私たちの先輩が有線放送局をつくる計画を立てて応募し、『夢大賞』を受賞したのがサークル誕生のきっかけです」。その後、試行錯誤を経て本格的にサークルが動き出したのは一年前の春のこと。今ではラジオ番組『情報ちよーだい!!』の他、各種サークルやイベント紹介等の情報を発信するホームページも立ち上げ、学生の交流の場として活用されています。

現在、部員は八名、高校生の時放送部だった人やホームページを作りたいという人が自然に集まったとか。新入部員は随時募集中で、「喋るのが好き、機械に興味がある、ホームページを作ってみたという人は大歓迎。経験は全く問いませんので興味があればぜひ、来て下さい」。まだ新しいサークルなので、やりたいことが自由

にはじめやすいということや、学年間の垣根がほとんどないフレキシブルな雰囲気、このサークルの魅力だそうです。

情報を伝えるのは難しいけれど、楽しい作業

自分達の活動にいろいろな意見を取り入れよう、メールをはじめ学生会館や学生センターにはメッセージボックスも設置して情報を集めています。思うように反響を得られないのが悩みです。「これからどいついつに宣伝していけばよいのか模索しています」。情報を伝える難しさを感じる一方で、「自分が伝えたいことを表現するのは楽しいこと。そういつ力をつけるのは将来的にも役に立つと思います」。今後の活動について、個人的にはインターネット放送に進出してみたいと思っています。「という木村さん。でもまずは一人でも多くの人に自分達のラジオ放送やホームページに接してもらい、長崎大学学生情報局」の存在を知って欲しいそうです。



入内島 俊介

(環境科学部4年:パーソナリティー)
只今、ホームページでリンクさせて下さる長大サークルを募集中! 又、一緒に活動したい方はメールでご連絡を!



上島 凡歩

(環境科学部4年:HP制作)
昨年はパーソナリティーも経験。今、担当しているホームページが自己満足に陥らないよう気を付けてます。



田川 未来

(教育学部3年:パーソナリティー)
もっと大勢の人に放送を聴いてもらいたい。私たちの活動を知らない人も多いので認知されるよう頑張ります。



遠山 洋

(工学部2年:HP制作)
最近ではホームページづくり以外の仕事もやりはじめてます。サークルで唯一の2年生なので同級生の仲間が欲しいです。

Home Page
<http://nsi21.hp.infoseek.co.jp>
e-mail
nsi21@infoseek.jp





CLOSE UP

歯学部ではなくポート部卒業!?!
鍛え抜いた強じんな
体力と精神力

歯学部の学生たちに「歯科麻酔学」を専門に教えている大井先生。朝八時過ぎに出勤してから夕方六時頃までの間に、大学での講義をはじめ歯学部附属病院での診療や手術、教授会などの会合、自身の研究活動など、教授と歯科医師それぞれの立場での仕事をこなします。「臨床の仕事はとも好きですがやはり学生に教えるということがメイン。やりがいを感じています」。忙しいスケジュールをテキパキとこなすそのハイタリティーは学生時代のポート部で培いました。「極限に近いトレーニングを自らに課してやるんですが、その辛い練習の中で強じんな体力と精神

歯に衣着せぬもの言いが魅力
豪快かつ繊細な
お江戸育ちの教授です

大井久美子 教授



大井久美子(おおいくみこ)
《長崎大学大学院》医歯薬学総合研究科・臨床病態生理学講座
《長崎大学歯学部附属病院》麻酔・生体管理室

力と信頼できる友人を得ました。母には東京医科歯科大学の歯学部ではなくポート部を卒業したといわれるくらい、ポート漬けの毎日だったんです」。

そんな大井先生は、長崎大学大学院医歯薬学総合研究科「におられる二人の女性教授の一人です。今でこそ女性の社会進出は当たり前となっておりますが、昭和四十年代の学生の頃は、大学卒業後に医局に入ったり、歯科医院に就職するにしても女性の採用はとも少なくたいへんな時代だったんですよ」といいます。

CLOSE UP

自らの失敗談を

講義に活かす、教授魂

でも、飲み過ぎには要注意

八十八歳とした物言いが気持ちのいい大井先生。その痛快なお人柄が伝わってくるエピソードをひとつ。これは、歯科麻酔学「の最初の講義で、昔はお酒が全身麻酔代わりに使われていた」という話をする際、必ず学生にする失敗談です。「ある時飲み過ぎてしまつて正座の状態でへたり込んでしまったんです。そして数時間して目が覚めて、立とうとするんだけど立てない。座骨神経麻痺になつてたんです。かなり酔つていたので、足が痛いはずなのに全



月に一度の定例教授会。
歯学部の錚々たるメンバーがズラリ。

く気付かなかつた。しばらくの間、松葉つえが必要なほどひどかつたんですよ」。その結果、図らずも「自身のお酒による全身麻酔量を知るはめになつてしまつたという少々危ない話です。そんな自らの情けない体験も、ちゃんと講義に活かしてお酒に興味を持ちはじめた学生たちの気を引くところはさすがで、麻酔の歴史にふれつつ、決してそんなに飲んではいけませんよとクギを刺します。余談ですが、今のように麻酔のなかつた時代は、お酒の他、気絶させたり、ロップで縛り付けたりといった手荒な方法で手術が行われていたそうです。

CLOSE UP

講義の見直しをしていたら、自分の悪い癖を発見!

学生たちから大井先生の講義は面白いという声を聞きました。「私は学生の頃

まじめなタイプではなかったのでもつまらなそうにしている時の気持ちがよくわかるんです。でも私たちは面白い所だけではないんです。所も教えていかなければなりませんのでね……」。そのついでにもっと講義を工夫し改善しようとする様子を「天才におさめて教授同士で評価し合うたこともあります。」それまで全く気が



きませんでした。私は黒板の字が小さく書いてもすぐに消してしまつという癖があつたんです。「悪癖は即、改善。教える側としての地道な努力を続けています。」

CLOSE UP

患者さんの痛みについて主張を、ちゃんと認めてあげることが大事。月曜と木曜は歯学部附属病院で外来の患者さんの痛みの治療（ペインクリニック）をしています。「私のクリニックには原因がよくわからない痛みで来る人が多いんです。痛みというのは個人的なもので、患者さんの身にはなれないものですが、私たちの治療はまず患者さんの痛みについて主張を



お灸や針による刺激は身体のバランスを整え、結果、鎮痛につながるそうです。

認めることからはじまります。「顎顔面口腔のさまざまな痛みを診ている大井先生は「一口」痛み」として、心と口を見えない部分から起るものもあり、「筋縄ではいかない分野である」とを日々実感しています。そして、たとえば口の中が痛い、噛めない、食べてもおいしくない、耳鳴りがする、頭が痛い、というふうにながっていくこともあります。「痛みの連鎖は想像するだけでも辛い。治療は西洋医学だけでなく、針やお灸といった東洋医学からもアプローチしています。」

CLOSE UP

患者さんの全身管理が、
歯科麻酔医の役目

毎週水曜日は手術の日です。一般の歯科治療では、局部麻酔をかけることはよく知られています。歯学部附属病院では全身麻酔をかけて大きな手術も行います。「麻酔の役割は治療自体ではなく



患者の全身を管理する歯科麻酔は、呼吸や循環の生理をはじめ広い範囲の知識が必要。

患者さんが気持ちよく治療を受けられるようにするもの。歯科麻酔担当医は手術の間、患者さんにつきっきりでその様子やモニターなどの監視装置を見て全身を管理します。「そのため大井先生ら麻酔担当医は病院で夜を明かすこともしばしばあります。」

CLOSE UP

障害児の歯科治療がきっかけで、
歯科麻酔の分野へ

大井先生が「歯科麻酔」を専門に選んだのは東京での研修医時代に、障害児の歯の治療で、全身麻酔の必要性を痛感したのがきっかけです。「治療の時、どうしても動いてしまいとても危ないんですが全身麻酔をすることで、きれいに治してあげることができるんですね。麻酔をかけて治療をしている間、子供たちは先生の努力はわかりませんが、目が覚めたら痛かった歯が治ってる、穴が詰められている、

そついつつれいさの積み重ねで、最初はイヤイヤだったのになんか自分から治療台に乗ってくる子までいたそつです。

CLOSE UP

質実剛健な父とつましい母のもと
古き良き東京の町で育つ

大井先生の実家は東京で、両親は休みの度に帰省する娘をいつも首を長くして待っています。「父は品川で開業医をしてたんですが、同じ苦労をして欲しくなかつたらしく、跡継ぎはいらなからと言われたんです」。結果、大井先生は自宅から通える大学の歯学部へ通うこと。そのお父様は昔気質の質実剛健な方で、「小さい頃、皆が持つてるから」という理由で何かをねだると、その皆って誰なんだ！と怒るような人でした。「一方お母様の方もとてもつましい方で、物が無い時代に、自分の着物をほどこいてリフォームして七五三の晴れ着を作ってくれました。布団の打ち直しも自分でやっちゃうような人で、土曜も日曜もなく朝早くから働いていましたね」。そんな両親のもと、当時はまだ人情味あふれていた東京の町で、大井先生はスナックと育ちました。

時を経て大学卒業後、一旦離れた母校の医局にもどり教官として過している時、長崎大学からお誘いの話を受けま

す。どうしてかとうかといはし迷った本人の背中を、ポンと押してくれたのはお母様でした。「失敗するも成功するも貴女次第。私は素敵な機会だと思っわ」。

CLOSE UP

第二の故郷・長崎で、

チェロを奏でるもつひこの顔

そうして長崎大学へ来たのが二十年前のこと。「今ではもう第二の故郷。食べ物美味しいのが気に入ってます。たとえば水イカ。噛めば噛むほど甘い！東京では味わったことがないですよ。それに長崎の気候がすごく私には合っていました。湿度が高めですよ。乾燥肌のトラブルがなくなり、風邪も引かなくなりましたね」。

長崎での日々は美しい音色の彩りを添えているのが、チェロです。すでに二十年以上のキャリアを持つ大井先生は、アマチュアオーケストラ・長崎交響楽団のメンバーとしても活躍しています。週に一度、夜に行われる練習は、仕事が忙しくてもできるだけ参加します。「音が奏でるいろんな楽器の音と、自分の音がきれいに融合する時があるんですが、その時の高揚感というのがたまらなくいいんです」。仕事ですごく落ち込んだ時、練習に出てもしばらくは楽譜に焦点が合わず音符を追えなかつたこともあったとか。「ただと帰る頃に

演奏中は無心。仲間と奏でる心地いいハーモニーが大井先生の元気の源です。



は皆の音に刺激されて、いつの間にかイヤなことには忘れてしまったね」。強くて優しい低音、柔らかくて豊かな高音。チェロの音色はどこが大井先生に似ているよです。

CLOSE UP

座右の銘は

人間万事塞翁が馬

何じとも謙虚にやっけて行きたい

一人暮らしのことなどもあり、長崎に来てしばらくは東京の家族や友人との遠距離電話代がたいへんだったことも。でも今では地元の長崎の飲み友達やチェロの仲間など、善い友人に恵まれて電話代もめっきり減ったそうです。「休日は近所のお店で新鮮な食材を買って料理を作ったり、のんびりテレビを見たり、チェロをひいたりして心から長崎での暮らしを満喫しています」。

座右の銘は、「以前は、明日出来る事は今日するな、だったんです」笑。「とお茶自なのお茶を、でも今は、人間万事塞翁が馬。ついついそう思います。これからは何じとも自分を主張し過ぎず、謙虚にやっけて行くつもりです」。

豪快から繊細な人柄で、周囲を明るくさせる花のような存在感がある大井先生。それは厳しい時代を乗り越え、さまざまな経験を経て来た人ならではのしなやかな強さなのでしょ。

髪の色スカートの丈で 分類をしている 教育学部の本音

なぜ大学へ行くのか。社会へ出るための準備？
自分の夢の模索期間？ それとも大学受験を乗り越えた自分への褒美？ すっとわからなかった。そんなことから講義は聞かない。遅刻は繰り返す。当然のことだったのかもしれない。

私が自分の興味を学習へつなげていくことが出来たのは、大学生活もすでに折り返しを過ぎた頃である。その頃、最も

お気に入りだった俄万智さんの短歌を取り上げつゝ小学生・中学生に向けた短歌の授業のあり方を卒業論文のテーマに決めた。学びたいことを学ぶ。それは自分を学ぶこと。自分を知らなかったことも思う。

週末を

誰に捧げることもなく

バラの香りの石鹸を出す

AYUKO HAMANA



初出版を記念しての握手会。「読者からいただいた感想に、新たな発見がありました。」

歌集『月あかりの下 僕は君を見つけ出す』
(文芸社 800円税別)
「浜名あゆこ」の名で只今、全国で発売中!

持て余す時間をどう使えばいいのか。私は早く大人になりたかった。というより自分という存在をどこでもいどこかに誰かに示したかったのだろうと思う。社会人二年目。その気持ちを言葉に表し、そして本という形にしていた。

『月あかりの下
僕は君を見つけ出す』
あなたは誰と出会う。あなたは何と出会う。曖昧なこの世の中で私は、私に出会えるだろうか。

いたか放題

テレビポーターで、歌人でもある濱名さん。初めて出した歌集には大学時代の歌もいっぱい入っています。



NBCポーター
濱名 鮎子さん

おかえりと
迎えてくれる人がいて
長崎もまた
ふるさととなる

天草が、私がこの世に生を受けた場所であるならば、長崎は、私が私自身と出会う場所であるのだろう。誰かや、何かがつくり上げた私ではなく、私が私をつくる場所。私が長崎で過ごした学生時代は、迷いや反抗の中にあっただけで、結局それは今、こつとして私を成り立たせるための重要な時間として存在していたことにもなる。

何を学ぶか、誰と過ごすか、私たちはそれを選ぶ権利が与えられている。幸福な存在であるか、とを、決して忘れてはならないことだろう。

濱名 鮎子(はまな あゆこ)

1978年、熊本県天草町生まれ。長崎大学教育学部卒業後、NBC長崎放送「UPるToday」でレポーターとして活躍。18歳から短歌をはじめ、2003年1月、歌集「月あかりの下 僕は君を見つけ出す」を初出版。



動脈硬化の主要な危険因子、高脂血症

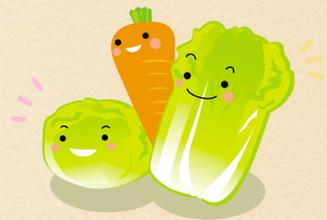
コレステロールや中性脂肪が高いと指摘され再検査や精密検査を指示された経験はありませんか。中年以上を対象とした健康診断では半数近くに認められます。このように血液中のコレステロールや中性脂肪が高い状態を高脂血症といいます。高脂血症は動脈硬化の主要な危険因子で、それが続くと動脈壁にコレステロールがたまり、血管壁が内腔に盛り上がり血液が通りにくくなります。突然この動脈硬化の部分が破れて血栓が出来ると症状が出現します。心臓の血管に起こると心筋梗塞、脳の血管に起こると脳梗塞を発症するのです。

普段のライフスタイルに原因あり

コレステロールは身体を構成する細胞の膜やホルモンの材料となる大切な成分で、低すぎても良くないのですが、多すぎると悪玉コレステロールと呼ばれるLDLが血管壁にたまることになります。また善玉コレステロールと呼ばれるHDLが低いと組織からのコレステロール回収が悪くなります。このような高脂血症は体質的な要素もありますが、一番の原因は普段のライフスタイルで、肉類が多く野菜の少ない食事、アルコールのとり過ぎ、運動不足などがあげられます。高脂血症や動脈硬化性疾患が生活習慣病と言われる所以です。適正体重を維持すること、脂肪摂取、特に動物性脂肪を控えること、野菜、海藻などの食物繊維を十分にとるなどの食事の注意と日頃の有酸素運動が大切です。

危険因子が増えると、危険も増大

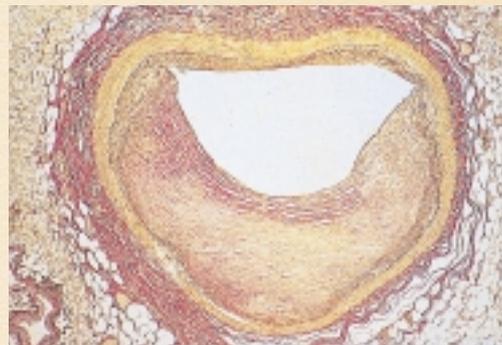
ライフスタイルの改変で高脂血症の改善が十分でない場合は薬による治療を行います。この治療開始の基準となるコレステロールの値が最近緩やかになりました。これまでの基準値は欧米のデータがもとになっていましたが、日本人の調査結果をもとに再検討されたのです。動脈硬化の危険因子には高脂血症の他にも高血圧、糖尿病、年齢、喫煙、家族に心筋梗塞や狭心症の人がいる、善玉のHDLコレステロールが低いなどがあげられています。このような危険因子を複数持っている人はその数が増えるほど、動脈硬化性疾患の発症の危険が増大します。今回の改定では、高脂血症以外の危険因子がない場合は220から240mg/dlに基準が引き上げられましたが、危険因子が3つを越えると200mg/dlと厳しくする考えが示されています。高血圧、糖尿病も生活習慣病です。たばこを止め、毎日野菜をたっぷりとって30分のウォーキングを心掛けましょう。



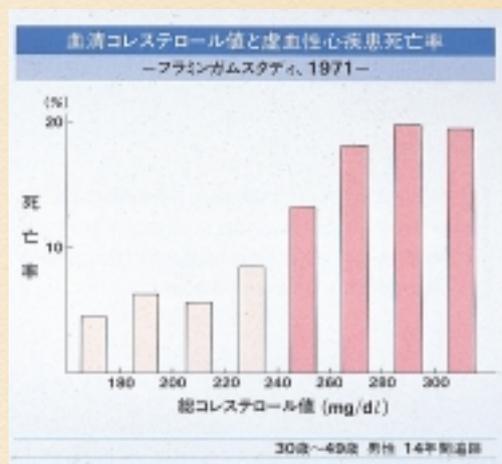
健康診断や人間ドックで、コレステロールや中性脂肪が高いと指摘されたことはありませんか？
 自覚症状も全く無いので、
 ついつい放置しがちですが、
 放っておくと心筋梗塞や脳梗塞など
 怖い病気を発症することもある。
 さっそく予防策をはじめましょう。

病気予防の処方箋

高脂血症



動脈硬化により、内腔が約1/3に狭くなった冠動脈(心臓を養う動脈)



保健管理センター 石井 伸子 教授 (保健管理センター所長)

〒852-8521 長崎市文教町1-14 TEL095-819-2214 FAX095-819-2215

～長大が見えて来る!～



長崎大学独自の教育機能開発をめざしてがんばっています

◎スタッフ紹介



評価・FD研究部門担当
天野 智水 講師



副センター長、評価・FD研究部門長
栗山 一孝 教授



評価・FD研究部門担当
長澤 多代 助手



評価・FD研究部門担当
井手 弘人 講師

長崎大学 教育機能開発センター
評価・FD研究部門

〒852-8521 長崎市文教町1-14

TEL 095-819-2088 FAX 095-819-2098

◎FD活動に関する情報は、HPでもご覧いただけます。

【URL】 <http://www.redc.nagasaki-u.ac.jp>

【E-mail】 info@redc.nagasaki-u.ac.jp

社会のリーダーとして活躍するんだ!」という高い意識がありました。それゆえ大学の先生は特別なことをしなくても、学生は大学での研究生生活で教授の背中を見て学んでいったのです。しかし、大学の「大衆化」がはじまると状況が変わります。目的をもって大学に

F.D.といたら、ほとんどの人が「フロッピーディスク」だと思ってしまう。しかし最近の長崎大学の先生の間では、別の意味のF.D.が浸透しはじめています。それは「大学教員の資質開発」を意味し、新しい大学教育の創造の場となっているもの。このF.D.は転換期にある大学にとって、重要な要素として注目されています。

▼新しい大学教育をへ創るF.D

F.D.とは「Faculty Development(ファカルティ・ディベロップメント)」の略で、まだ定着した日本語がありませんが、あえて訳すと「大学教員の資質開発」という意味になります。日本では主に大学の教員が講義内容や方法を改善し、向上させる試みを組織的に行うことと理解されています。

▼F.D.、その歴史をひもとけば...

最初にF.D.が本格的に行われるようになった国はアメリカです。アメリカだけで

なくどこの国もそうですが、半世紀ほど前は大学に行く学生はとて少なく、大学を卒業した人は社会から「エリート」と見られていました。日本でもその時期、「学士様」という言葉があるように、大学を卒業することによって得る学位、「学士」の人とえば、社会を引っばっていくリーダーとなるのが求められていたのです。

▼大学の「大衆化」がもたらした現象

しかしその後、アメリカである変化が起ころはじめます。大学に入学する学生が多くなり、大学に通うことがさほど特別ではない時代がやって来たのです。いわゆる大学の「大衆化」の到来です。そうなるに、エリートを養成していた時代の大学教育の方法では対応できなくなってきたはじめました。昔は大学に入学すること自体が難しかったいへんな時代でしたので、それをクリアして大学にやって来た学生たちの多くが「自分は大学で〇〇を勉強して

入学するというよりは、まず大学に入學してみたい自分は何に向いているのかを探す学生が増加していきました。いままでの何も言わずに「背中を見て育つ」式の大学教育では、学生がなぜ学ぶ必要があるのか理解できず、結局大学を去っていく現象が拡大したのです。

▼集い、話し合いをはじめた大学教員たち

そこでアメリカの大学教員たちは、「どうしたら学生の学ぶ意欲を高めることができるだろうか」について集まって話し合うようになりました。話し合っていくうちに教える方法はもちろん、学生にどういふことを教えれば卒業後の社会で活躍できるか、であるとか、良い学生を育てるためには大学がどういふ環境を作るべきなのか、といったことなど、大学をとりまく様々な課題を考えたり、意見や研究成果を交換する場になっていきました。これ



LAOS

留学生の
お国自慢
【ラオス編】

メコン川と山々の恵みに暮らす、ほほ笑みあふれる人々。



Navamal Bounlon
ナワマル・ブンロンさん (25才)
工学部 電気電子工学科

インドシナ半島にある内陸国・ラオス。日本の本州ほどの国土は約七十%が高原や山岳地帯。その豊かな緑の中を東南アジア第一の大河メコン川が流れています。「海のように広いメコン川は偉大な川。そのほとりで『ヒア・ラーオ』(ラオスの地ビール)を飲みながら眺める夕陽は最高です」とランロンさん。



「首都ヴィエンチャンにはタートルアンという金色の寺院があります。ここはラオスのシンボルで観光客も多い。特に毎年十一月に行

がFDと呼ばれるようになったのです。

多様化に対応した教育を求めて

アメリカで起きた現象は、世界各地で大学が「大衆化」していくにつれて世界中に広がっていき、日本でも大学で「自分探し」をする学生がどんどん増えていきます。長崎大学でもそれを示す調査結果が出ています。

例えば、長崎大学で定期的に行っている「学生生活調査」によれば、大学進学の原因について「好きな分野の勉強をするため」と回答した学生は四割に満たず、四人に一人の学生が「自分の適性を見つけるため」と答えています。

また、最近の大学は高校卒業生だけを受け入れているわけではありません。長崎大学でも、社会人を対象とした「T.S.」や学部三年生に編入できる制度を利用して入学する学生も多くなります。つまり、エリートを養成することだけで良かった大学の時代は終わり、今はいろいろな考えをもって大学に集まって来たいろいろな立場の学生を、いろいろな目標のために教育する、多様化に対応した大学教育づくりが求められているのです。

二年前にスタートした

長崎大学のFD活動

長崎大学では平成十二年からFDをはじめました。最初は大学をとりまく状

況がどのようになっているかという基礎的で、かなり重要なテーマのFDから始めました。多くの長崎大学の教員が、ある時は大学のある場所に集まって他大学の先生とともに議論をし、またある時は学長・



3 グループの議論の途中経過を報告している様子。これらをもとに2日目も活発な議論が繰り広げられました。



2 出合った意見を紙に書いて、キーワードごとに分類。こうしてグループをまとめていきます。



1 昨年12月に開催された「第七回長崎大学FD」。テーマは「教養セミナーの実践と課題」。議論に備えて、配付資料や教材など熱心に読む先生たち。

副学長も一緒に泊まりがけで徹底的に話し合ったりと、目まぐるしく変わる大学のことや教育のことについて活発な活動が行われました。

FDの拠点 「大学教育機能開発センター」

そして平成十四年四月には大学内に「大学教育機能開発センター」が誕生し、その中にFDを専門的な立場から企画・実施する「評価・FD研究部門」が設置されました。同部門に所属する五名の教職員はもろろん、大学教育機能開発センターの教職員や大学内の様々な学部にも所属する教職員と協力しながらFDを行っているのです。

平成十四年度は、一・二年生が主に受講する「全学教育（教養教育）の必修科目」について、授業科目別のFDを行いました。ここでは、授業科目別の目標を学生の状況に合わせてどう定めるべきかという議論や、シラバス（授業計画書）の作成を通じて授業の組み立て方について議論するなどの活動が行われました。また各学部でも、専門教育のあり方や研究活動についてのFDが頻繁に行われています。

長崎大学の教員は、今日もFD活動を通して長崎大学の教育をどう創っていくかについて熱い議論をくり返しています。

われるターゲットルアン祭は国内外から大勢の人々が集い賑わいます。敬けんな仏教徒であるラオスの人々、女性は僧侶に触れてはなりません。物を渡す時も男性に頼むか、盆などに載せて間接的に渡します」といった独特の習慣があります。

主食はカオ（マオもち米）。おかずは豚・鳥・魚などの肉類にレモン汁やハーブをふんだんに使ったラープという肉料理が代表的です。「特にアヒルの肉をつかったラープはおいしいですよ」。

観光スポットとして今、話題なのが北部にある古都ルアンパン。「かつての王都で日本でいうなら京都のような街。山に囲まれ古い寺院や仏塔のある街並みがラオスらしい」。この街は「エヌス」の世界遺産にもなっています。

「ラオスの人々は温厚でフレンドリー。笑顔の人が多くいます」といっつひろさん。彼自身も優しいほほ笑みの人でした。



【NAGASAKI HOTEL】長崎ホテル

3

世界に誇る、 珠玉のコレクション

写真技術は日本が開国する前後に長崎で確立し、日本全国に伝わりました。当時、日本の写真術の開祖と称される上野彦馬らが活躍。膨大な数の長崎の写真が残されており、長崎は写真史においても重要な場所といえます。

長崎大学が所蔵する「幕末・明治期 日本古写真コレクション」の内容は、主に外国人居留地である長崎・横浜を中心に、東京、京都、大阪、神戸やその他の観光地の風景・風俗・人物などを撮影したものです。その多くは当時の職業絵師により彩色されています。総点数は約6,000点(2003年3月末日現在)。近代日本の生い立ちを研究する貴重な資料として、我が国多数のコレクションになっています。

このコーナーでは長崎大学が所蔵するコレクションを基にそれにまつわるエピソード等を交えながら紹介していきます。

海辺に建つ瀟洒なホテル

赤い煉瓦造り三階建ての瀟洒な洋式ホテル。長崎ホテルは明治三十一年(一九〇八年)九月下り松43(45番地) (図参照)に建てられた。写真にはホテルの前の通りに設けられた電柱や、植えられて間もない様子の街路樹、客待ちの人力車数台が写っている。開業間もない頃の風景である。

華やかな外国人居留地の歴史や風俗について著した浜崎国男氏の「長崎異人街誌」(一九七八年、叢書房)によれば、このホテルは「リンカー、イグラーバ」他外国人らの出資により株式会社として設立された。三年後の明治三十三年(一九〇〇)の記事によると、資本金十三万円、社債二十六万円で運営されていた(『ナガサキレビュー』)。

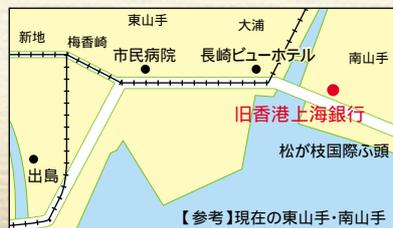
設計者は英国人技師のジョサイア・コンドル(一八五二―一九二〇)と伝えられている。コンドルは工部大 schools 造家学科後の東京大学工学部建築学科)の教師として迎えられ、上野博物館、鹿鳴館など多くの洋風建築を設計している。

近代的な装備で、至れり尽くせり

このホテルについて浜崎氏は「大浦下り松のすばらしい気持のよい海岸通りにあつて、あたりの景観は実に絶景、それに室内は衛生的でかつ優美な装備が完全になされている。また諸設備は全て近代的な電気装置で、電灯、電気呼び鈴、電気火災報知器等があり、各室に電話機も備え付けてある」というようなその当時としては「まことに至れり尽くせりのホテルであった」と記している。フランスから「ムク長」を呼び、来客



【図】居留地時代の東山手・南山手



【参考】現在の東山手・南山手

を歓迎した。米一升がおよそ十銭の時代に、もっとも安い部屋で一泊四円であったという。また、茂木の港には長崎ホテル(茂木支店)も開業している。

隣の木造洋館(下り松42番地D)は、船員商アラムス商会もしくは機械や火薬を扱っていたアレクサンダー・ウオーカー商会のいずれかの店であった。

この長崎ホテルは後に、ホームリンカーがオーナーとなり、明治四十一年(一九〇八)まで営業された。

洋風建築に彩られた、明治の長崎

長崎で最初の外国人向け洋風ホテルは明治三年(一八七〇)開業の大浦海岸通のパンクエラスチオン・ホテルであった。続いて南山手十一番地にベルビュール・ホテル、大浦海岸通に「マツヤルホテル、オクシデント・ホテルなどが次々と開業。明治二十年から三十年代にはおよそ十六のホテルが営業しており、明治の長崎はいちどきに洋風建築で彩られていたのである。

長崎ホテル
所蔵:長崎大学附属図書館
[サイズ縦21.3cm×横27.2cm モノクロに彩色]

ホテル西側は道路を隔てて海に面していた。アーチ型も見られるベランダ部分は木造でモスグリーンに塗られていたと思われる。その2階左端に立つ白いドレス姿の女性は港の船を眺めているのであろうか、ロマンチックな雰囲気漂う。



長崎ホテル (絵はかき)
所蔵:長崎大学附属図書館
[サイズ縦9.1cm×横14.4cm]

絵はかきに印刷された長崎ホテル。その隣の石積みの重厚な建物は、旧香港上海銀行長崎支店(下り松42番地)で、明治37年(1904)、日本建築界の偉才・下田菊太郎の設計によって竣工。昭和63年、老朽化で解体計画が出たが、市民の運動で保存が求められ改修。現在も往時の姿を残し「長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館」として利用されている。

明治ロマン漂う長崎ホテル

平成15年度
長崎大学
公開講座
のご案内

INFORMATION

長崎大学では、平成15年度においては下記の21講座を開講予定です。市民の皆様のご参加をお待ちしております。

なお、申込方法、申込期間等の詳細につきましては、順次、本学ホームページ(<http://www.nagasaki-u.ac.jp/>)、ポスター等でお知らせします。

講座名	開催日時	受講対象者・募集人数	受講料	問い合わせ先
人間形成の言語教育	5/2~2/6 13:00~15:00	語学担当の教師及び市民一般 10人	8,200円	生涯学習教育研究センター事務局 TEL.819-2234
遺伝相談	5/3 13:00~16:00	市民一般 50人	無料	医療技術短期大学部庶務係 TEL.849-7904
長崎比較文化研究講座	5/16~2/20 13:00~15:00	市民一般 10人	8,200円	生涯学習教育研究センター事務局 TEL.819-2234
21世紀の経営を考える	6/6~7/11 18:30~20:00	市民一般 50人	6,200円	経済学部総務係 TEL.820-6303
彫刻の世界をのぞいてみよう —頭像をつくる—	6/13~8/15 14:00~16:00	市民一般 15人	8,200円	教育学部総務係 TEL.819-2263
未来指向型の水環境整備	7/4~10/10 14:00~17:10	市民一般、行政職員、技術者 60人	9,200円	工学部総務係 TEL.819-2487
誰にでも分かるパソコン入門	7/5~7/26 9:00~12:00	市民一般(パソコン初心者) 20人	6,200円	教育学部総務係 TEL.819-2263
地域に根差した美術VI	7/5~10/25 13:00~18:00	市民一般 50人	6,200円	総合情報処理センター事務局 TEL.819-2221
くすりの科学	7/17~9/18 14:30~17:30	薬剤師 35人	5,200円	薬学部総務係 TEL.819-2413
わかりやすいナノテクノロジー	7/19~8/2 15:00~16:40	市民一般 40人	5,200円	工学部総務係 TEL.819-2487
エクセル統計解析の定石とセンス: 実例解説と演習主体	8/23~8/30 10:00~16:00	企業・学校・医療機関・市民一般でデータの収集・分析・解釈の正しい方法を身にまがたい方 40人	6,200円	環境科学部総務係 TEL.819-2713
ライオ兄弟初飛行百年・鉄腕アトム元年特別企画 「癒し」の時代の物理学	8/30~9/13 14:00~17:10	市民一般 30人	6,200円	環境科学部総務係 TEL.819-2713
生き生き健康ライフ講座V	8/31~9/13 13:00~15:00	市民一般、医師、看護師、栄養士、薬剤師 50人	5,200円	医学部附属病院庶務係 TEL.849-7206
水産講座	8/未定 13:00~18:00	水産関係者 40人	5,200円	水産学部総務係 TEL.819-2793
環境を修復する	9/5~10/10 18:30~20:00	市民一般 30人	6,200円	経済学部総務係 TEL.820-6303
現代経営: 情報化・知識化社会と企業戦略	9/5~10/17 19:00~20:30	市民一般 30人	6,200円	環境科学部総務係 TEL.819-2713
パソコン初歩から中級へ	9/6~9/27 9:00~12:00	市民一般(パソコンで日本語入力のできる人) 20人	6,200円	総合情報処理センター事務局 TEL.819-2221
ウォーキング&ジョギング講座	10/4~11/23 14:00~15:30	市民一般 30人	8,200円	教育学部総務係 TEL.819-2263
世界と日本の経済動向 —2003年秋	10/16~11/27 18:30~20:00	市民一般 30人	6,200円	経済学部総務係 TEL.820-6303
ウィークエンド・コンサート	10/18~10/25 14:00~16:00	市民一般 30人	5,200円	教育学部総務係 TEL.819-2263
歯科インプラントにおける外科手技	11/30 13:00~16:00	歯科医師 12人	5,200円	歯学部庶務係 TEL.849-7605

編集後記

第3号の特集には「学内探訪」を拡大し、附属図書館経済学部分館が所蔵する「武藤文庫」を取り上げました。たいへん貴重な本や絵・写真、そして紹介の文面から、いかにも長崎らしい当時の情景とともに、名物教授といわれた武藤長蔵先生のお人柄が、時の流れを超え、じんわりと伝わってきたのではないのでしょうか。

名物教授といえば、過去に遡るまでもなく、いまの長崎大学にはすばらしい教官がたくさんいらっしゃいます。組織は「ひと」で成り立つといえます。長崎大学の雰囲気や直ちにご理解いただくには、大学教官の日ごろの姿に接し、身近に感じていただくための思いから、新企画として「人クローズアップ」を掲載いたしました。また、長崎大学では、世界的な最先端の研究、多彩な研究がなされています。今後もそれらの研究内容をわかりやすく解説しながら、大学スタッフの紹介もおこなってまいります。

TEL 095-819-2014 / FAX 095-819-2024
E-mail : www_admin@ml.nagasaki-u.ac.jp

■編集・発行◎長崎大学広報委員会(広報誌企画・編集専門委員会)
■発行日◎2003年4月



古紙配合率70%再生紙を使用しています。